

三條別院のご案内

真下大介氏 三條別院

三條別院に想う

わたしが初めて三條別院にお参りさせていただいたのは、おそらく中学校一年生の時の得度考査にあたり、親戚のご住職に引率されて来たのがおそらく初めてであると記憶している。

わたしが産まれたお寺は規模も小さく、いわゆる「前寺」と呼ばれるお寺でした。だからこそ「大きいお寺さんとは違う…」とどこかで感じていたことは確かであると思う。だから、三條別院に行くということが「怖かった」ように覚えていた。

そんなわたしが三條別院と出会い直したのが、地元に戻って就職させていただいた頃である。当時働いていた加茂の職場の先輩が、仲を取り持つてくださり、教区の「児童教化連盟」、通称「児連」に足を運んだのがその時である。この時も同様に恐る顔を出していたのをよく覚えている。

ある大先輩がこんなことを教えてくださった。「北島、ご本尊の前では平等なんだぞ！」なんか鱗がはがれた気がした。いつしか三條別院が「わたしの別院」になっていったような気がする。更に近年、「わたしの別院」にしておくにはもったいないと感じるようになった。

よく例えた話だが、人気のラーメン屋さんは、

すごく混んでいたりする。これは何故でしょうか？宣伝が上手だから？雰囲気がいイから？交通の便がいイから？わたしはもつと根本的な大事なことがあるのだと思う。それはそのラーメン屋さんのラーメンが美味しいということ。

三條別院で沢山の人と出遇ったこと、感動したこと、悔しかったこと、表現できないほどのたくさんしたこと。それはきつとわたしにとつて、美味しかったんですよ。カッコつけるつもりはないが、沢山の方々がご本尊を相続してきてくださったからこそ、お参りできるのだと感じる。

美味しいラーメンでも食べないと「美味い！」と言えない。だからこそ、三條別院にお参りたいのだ。願わくば「わたしたちの別院」とすべく、こだわって行きたい。

第十一組長福寺住職 北島栄誠氏

○次回の「三條別院に想う」は、

永寶 晴香氏（第十組浄敬寺）より

（執筆いただきました）

去る六月十九日

（日）二十日（月）に、池守章輪番と共に我々庭講メンバー総勢九名で小松教区のお講視察に行つてまいりました。さすが、市のほとんどの人が真宗大谷派の門徒であるというだけあつて、町内会がお講を取り仕切り、すべての公民館にはまるで当然のようにお内仏が設置されておりました。

お講の後は、小松教区に八つある組の代表をさしている中田郁夫氏より小松教区の状況をお話しいただき、次いで懇親会にて各組の代表の方々からお講への思いを語っていたいただきました。昨今の宗教離れなど何処吹く風、小松の方々の真宗に対する熱意に我々庭講一同は圧倒されっぱなしでありました。今後はこの経験

今後はこの経験



を我々の糧にし、法義相続の活動に生かしていきたいと思っております。
(松浦)



々】

三条別院庭講(清掃講)は常時講員を募集しております。
お気軽に担当・松浦までご連絡ください。
活動期日・毎月十三日(八月・一月除く) 朝十時より。

朝の人生講座・夏の御文拝読

本年も左記のとおり朝の人生講座・夏の御文を開催いたします。清々しい朝のひと時を仏法に触れながら三条別院で過ごしてみませんか。

◇日時 八月十九日(金)〜二十二日(月)
午前六時 晨朝 夏の御文拝読
午前六時三十分 人生講座

◇会場 三条別院本堂

◇講師

十九日 小泉惇磨氏(第十四組了元寺)

二十日 石川 満氏(第十九組 満願寺)

二十一日 安富信哉氏(教学研究所長)

二十二日 島津崇之氏(第十八組満行寺)

◆人生講座終了後、簡単な朝食をお配りします。



宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に、「御命日の集い」を本堂にて、日中法要と法話、その後、座談会の場を開いております。どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

なお、前日(二十七日)はお速夜法要を、午後一時三十分よりお勤めしております。

◇日時 七月二十八日(木) 午前十時より

◇会場 三条別院 本堂

◇お勤め(御命日 日中法要)

文類偈 行四句目下

念仏讃 洵五

和讃 回口 次第六首

回向 願以此功德



◎今月の法話講師

大久保 州氏(佐渡組廣永寺)

— 『歎異抄』に聞く【第七章】 —

◇今後の講師一覧

八月 佐々木恵一郎氏(第十組行通寺)【第八章】

九月 北條祐史氏(第二十三組長願寺)【第九章】

十月 木村邦和氏(第十三組専行寺)【第十章】

十一月 永寶 卓氏(第十組浄敬寺)【第十一章】

十二月 石塚祐堂氏(第十五組長泉寺)【第十二章】

毎月十三日の前門首のご命日(両度の命日)に行っている定例法話会を左記の通り開催いたします。

◇日時 毎月十三日 ※八月、一月は除く
午後一時三十分より(二時間程度)

◇場所 三条別院 旧御堂

◇講師

七月 松岡誠一氏(仏像文化財工房)

「親鸞聖人御木像調査について」

◆二〇〇八年から二〇一五年にかけて行われた宗祖親鸞聖人御木像調査について、担当委員の村山教三氏に二ヶ月にわたってお話いただきました。最終回は、新潟日報の連載記事でもおなじみの松岡誠一氏にお話いただきます。



松岡誠一氏は親



ご講師 長田

暢氏(第十六組善興寺)のご指導により、二月より五回連続で開催されておりました「二〇一五年度下半期三条別院声明教室」が終了いたしました。今回は新たな



試みとして、節譜を筆でなぞり体を使って声明のリズムを覚える講義を開催し、二十三名の方々にご参加いただきました。

次回は八月より「二〇一六年度上半期 三条別院声明教室」を開催予定です。ぜひ、ご参加お待ちしております。(松浦)

〇別院書道教室

〔月二回第二、第四水曜日、午後六時三十分〜八時〕

講師 木原光威氏 (新潟県書道協会理事)

月謝 二五〇〇円 (テキスト代含む)

〇三条別院巡回

三条別院の御影をお迎えして、聞法会を開催しませんか？

〇別院奉仕研修

日程及び内容についてはご相談ください。

◎冥加金 日帰り一五〇〇円、一泊二日二五〇〇円

◎食事代 (昼・夕食は業者発注)

・朝食代 五〇〇円、昼食代 一〇〇〇円程度

・夕食代 一三〇〇円程度

〇座講 (清掃講)

二〇一五年九月に結成された、生まれたてホヤホヤのお講です。現在、講員は全員で十一名。さらに多くのみなさんと一緒に活動をしたいと現在講員大募集中です！

ぜひ、御一緒に清掃奉仕と十三日の定例法話の聴聞をしませんか！講員一同、心からお待ちしております！

〇三条別院有志の会

もともと三条別院のお朝事にお参りしている門徒からはじまった清掃奉仕・法話・座談を中心とした有志の会です。月一回の例会、別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。参加希望の方は、ぜひ別院までご連絡ください。

同朋会館に宿泊される方は、宿泊当日に同朋会館一階の事務所にございます宿泊者帳に記帳してください。その後シートクリーニング代五〇〇円とシートを交換させていただきます。

なお、宿泊される方は、翌朝七時より本堂にて晨朝が勤まりますので、お参りいただきますようお願い致します。

職員 退任のご報告

この度、非常勤列座として二年間勤めてまいり

ました長谷部秀朗(第二十三組一樂寺)が五月三十一日をもって退職いたしましたのでご報告させていただきます。

◆◆編集後記◆◆

六月十七日(金)、十八日(土)の二日間、高田教区仏青で池の平青幼年センターを会場に「しゃべり場」という企画に参加してきました。この企画は、高田教区の仏青初の試みで近隣の教区の仏青と交流を持つとうという場でありました。近年、SNSの普及により直接コミュニケーションをとる機会が少なくなってきたという事から「しゃべり場」が開かれました。一日目は、講師として山陽教区第二組栗栖氏より「法話をいただきました。その後、火を囲みながら料理を食べたり、話をしたり、合い間に書道パフォーマンスがありました。それを見ながら子どもも御遠慮を思い出しました。二日目は、初日にもお話いただいた、栗栖氏から引き続き「法話をいただきました。

六月二十五日(土)、二十六日(日)と御坊市(別院フォーラム)がありました。今回の出店は物販四十二、飲食二十一、併せて六十三店舗。私は、主に飲食の出店者の方のお世話をさせていただきました。去年までは松浦武馬氏がやっていたのですが今年から引き継ぎまして、出店も五年目という方もありスムーズに進めることができました。当日来られた来場者の喜ぶ顔が見られ、五年目の今年も無事に終わる事ができて良かったです。皆様有難う御座いました。

(藤井)